

科目名		授業形態	担当教員名	
保健体育		講義・実習	田中 靖人	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
様々なスポーツ種目の実践を通し、スポーツの楽しさを味わったり、クラスメートとの親睦を図れることを目指したい。また、スポーツの必要性や安全面を理解し実践に活かせる態度を養成することや、スポーツに関するトピックについて講義し、スポーツへの興味や関心を高めさせたい。				
授業の到達目標				
スポーツをすることの意義を知り、身体を動かすことの楽しさを味わうこと、スポーツに関わるニュース等について、興味関心を深めることを目標とする。				
授業計画				
回	内容			
1	講義：スポーツ活動における我が国の現状			
2	実技：レクリエーション			
3	実技：体力測定			
4	実技：球技1-1（バスケットボール、バレーボール、フットサル等）			
5	実技：球技1-2			
6	実技：球技1-3			
7	講義：減量について考える			
8	実技：球技2-1（バスケットボール、バレーボール、フットサル等）			
9	実技：球技2-2			
10	実技：球技2-3			
11	講義：スポーツ活動中の安全管理			
12	実技：ニュースポーツ1-1（アルティメット、インディアカ、ドッジビー等）			
13	実技：ニュースポーツ1-2			
14	実技：ニュースポーツ1-3			
15	講義：健康づくりのために必要なもの			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%	進捗や講義内容によっては、レポートに置き換えることがある。		
レポート				
小テスト				
平常点		欠席が多い場合は、課題点（定期試験）から減点することがある。		
その他				
自由記載	けがや病気等で実技ができない場合は相談すること。			
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
なし				
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
なし				
自由記載	参考文献は定めないが、必要に応じて指示することがある。			
備考				
実技受講の際には、運動にふさわしい服装で臨み、装飾品等は危険防止のため外すこと。天候や進捗、履修者数によって実技種目や講義日を変更する場合があります。				